すすめします。コンロは二口あって、洗い場もあるので、キッチンとしての役割は十分こなしてくれます。ただ、料理のためだけに外に出るのは面倒くさいです*8。

9.4.2. 水回り

宿舎のメリットとして水道代が概ねただ***という点がいわれていますが、一つ最高に最悪な盲点があります。シャワーと洗濯に毎回百円かかる点です。しかも両替機がないため、うっかり財布の百円を使い果たした際には、泣く泣く隣人に頭を下げる必要があります。百円玉は貯金することをおすすめします。

また、先ほどのキッチンと同様に、シャワー・トイレ・洗濯機も共用なので、理不尽な待ち時間が発生します。その日のスケジュールによっては絶望の淵に立たされることもあります。また、シャワーに関しては、外付けの階段や廊下を経由して移動するため、必然的に異常な湯冷めが生じます*10。湯船もないため、風邪を引かないよう気をつけましょう。

後、汚い*!!。謎のカビや毛は日常茶飯事。トイレが流れていなくて、なんてこと もありました。

この水回りの悪さは、筆者が宿舎を卒業した理由の半分を占めます*12。

9.4.3. その他

宿舎にすむに当たって、まだいくつか注意すべきことがあります。一つ目は立地の悪さです。上述しましたが一ノ矢は大学の端っこですので、授業場所や駅に行くのに、他の人の倍以上のチャリをこぐことになります*13。本当にやめてほしい。

二つ目は虫対策です。G は当たり前にいます。 部屋はこまめに清掃しないと卵を産まれたりもしますよ。 その他大勢の虫がいます。 筆者はカブトムシ*14が洗濯機に紛れ込んでいることに気づかず選択を敢行し、地獄を見たことがあります。

ほかにも騒音や隣人*¹⁵問題等いろいろありますが、とりあえずこの二つは当面の大きな問題となり得ます。

9.5. さいごに

当記事では宿舎を批判的に書いてきましたが、宿舎は住めないほどやばいところではないです。家賃のやすさに見合った程度の生活はできるでしょう。ただ、高校時代、自分の部屋を持ち、いい生活を送ってきた人には少し厳しいかもしれません。特に女子は、風呂や衛生面での問題から苦労することが多いように感じます。

- 8 この面倒臭さがやがて外食やインスタント、惣菜頼みの生活へと繋がっていきます
- 9 ガス代もただなので、冬場は無限にお湯が使えるという点では本当に嬉しいです
- 10 これが原因で風呂に入る気力が失せて更に時間が遅くなり、更に寒くなるという悪循環に陥って詰みます
- 11 本当に、綺麗好きの人間は住み続けるのが厳しいと思います。編集が宿舎で続投しているのは浸れる友人 宅があること、頻繁に東京の実家へ帰省していることが大きいです
- 12 後の半分は立地の悪さです。生物学類生が多くすむ一ノ矢は、食材の買い出し一つとっても苦痛になる辺境の地にあります。なお、編集は車持ちになることで全てを解決しました
- 13 第二エリアや第三エリアなどの授業場所には近いものの、サークルなので南に行く場合は地獄が待っています。尚、編集は通学目的以外では車に乗れることを利用し全てを解決しました
- 14 一の矢学生宿舎の裏の森にはカブトムシが大量に生息しています。夏のシーズン中は見放題ですね
- 15 隣人だった編集に何か文句があるのでしょうか??